

●コミュニティバスのことについて

Q.

いつも市民の為に動いて頂き、ありがとうございます。毎日コミュニティバスを利用しています。そこでご相談があります。住んでいる場所が三日市で片道 200 円、往復 400 円かかります。橋を越えると 100 円で利用できるのに、その差がとても辛いです。橋よりも村上側の子供達や親達は、納得していない方も沢山います。どうか、三日市方面でも片道 100 円で利用できるように、ご検討を宜しくお願いします。

(令和 8 年 5 月受付)

A.

いただきましたコミュニティバスの運賃に関する御意見につきまして、お答えいたします。御指摘いただきました市街地とのかの間の運賃につきましては、地域によって御負担に差が生じていることに対し、通学に日常的にコミュニティバスを御利用されている御家庭にとって、継続的な経済的負担となっているものと認識しております。

一方で、本市のコミュニティバスは収支率が低く、運行経費の多くを市の財政負担により賄っている状況にあります。加えて、菅谷・加治コミュニティバスの運賃につきましても、平成 18 年に路線バス事業を引き継いで以降据え置いていることから、近年の燃料費や人件費の上昇などの社会情勢の変化も相まって、運行を取り巻く環境は一層厳しさを増しております。そのため、今後の安定的な運行の確保に向けては、個別路線での対応ではなく、運賃体系全体にわたる見直しの検討が必要であると考えております。

このため、今後の検討にあたっては、地域間の公平性や受益者負担のあり方に加え、持続可能な運行の確保という観点から、一定の御負担の見直しも視野に入れながら検討を進めてまいります。その一方で、本市が掲げる「子育てするならやっぱり新発田」の理念のもと、通学利用をはじめとする日常的な利用者、とりわけ子育て世帯への影響にも十分配慮する必要があることから、見直しに際しては、利用実態に応じた負担軽減や、通学定期券など継続的に御利用される方への割引制度などについても併せて検討するよう担当課に指示したところです。

いただいた御意見につきましては、今後の公共交通の見直しにおける重要な参考とさせていただきます。引き続き、限られた財源の中で、持続可能で利用しやすい公共交通の実現に努めてまいりますので、御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

(令和 8 年 5 月 11 日回答)

※上記の回答内容はすべて回答日時点のものであり、現在とは異なる場合があります。